

「船員」を将来になりたい職業に！

～江差地区の中学生によるフェリー船内見学会～

日 時 ①令和5年11月13日（月）9時30分～11時00分
場 所 ハートランドフェリー「カランセ奥尻」船内
対 象 ①江差町立江差中学校 1年生29名
②江差町立江差北中学校 1年生10名
主 催 函館運輸支局、北海道海事産業人材確保・育成推進協議会
協 力 ハートランドフェリー株式会社、北海道海事広報協会



北海道運輸局函館運輸支局は、海上輸送の重要性と船員の仕事について知ってもらうため、ハートランドフェリー株式会社の協力を得て、江差町内の中学校1年生を対象にフェリー船内見学会を開催し、フェリー「カランセ奥尻」の船内を見学しました。

江差港北埠頭岸壁から乗船後、①船内見学（操舵室、機関室、プレミアムルーム等）、②ロープワーク体験の2班に分かれ、担当者の説明を受けながら実施しました。

操舵室（ブリッジ）見学では、実際に船を操縦する「かじ」や、計器に触れてみたり、機器についての質問をしながら、普段は見ることはできない操舵室の設備に興味を持って楽しんでいました。

海事講座では、日本船主協会から「日本経済を支える海運業について」の内容で、海外から荷物が届くまで・船がなくなると生活がどうなるかなど、物資の輸送を海上輸送に依存している状況について紹介を行いました。

今年度は、江差地区の2中学校を同時開催で実施しましたが、参加児童数が多くなり、ブリッジ見学時や海事講座での説明が聞き取りにくいなどの課題が残りました。

